



笑顔のおたより

今年の指針

長崎県大村市鬼橋町 1416
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
編集者: 宮崎秀博

デイサービスフロアにて
「ちまき作り」



<5月 しぐしエーション>

●「穴埋めボール」

時間との闘い・・・頑張れ!!「急いで! 慌てず落ち着いて・・・どっち?」



●「銀河系ブラックホール」

光までも飲み込んでしまうブラックホール・・・飲み込まれたらゲームオーバーです



●「コーンホールゲーム」

アメリカ発祥のゲーム。アメリカではプロリーグもあるとか。投げるだけの簡単なゲームなのに、とても盛り上がりました。



●「紙コップ積み上げ2種ゲーム」



●「ドライブボール」



●「脳トレふれあいレク」

仲間がいなくてはできない「ふれあいレク」。間違っても大丈夫です。間違うから楽しいし、頭の体操にもなるんです!!



●「新聞ジグソー」

午後からの脳トレ時間は、ゲーム形式でチーム分けして行っています。お互い言葉を交わしながら楽しめます。





ふる里 A 型最長寿の K さん。レクゲームでのリアクションもナンバー1ですね！



笑顔のA型 リ・あくしょん!!



「あそびの効果」
たかが「遊び」
されど「遊び」

集団体操の後にやっているレクリエーション。皆さんの笑い声や反応を見ながら脳裏に浮かぶ一節があります・「遊びをせんとや生まれけむ戯れせんとや生まれけむ あそぶ子どもの声聞けば 我が身さえこそ揺るがるれ (梁塵秘抄)」これは

平安時代の歌集の一節ですが、「人は遊ぶために生まれて来たのだろうか。遊ぶ子どもたちの声を聞けば、大人の私もワクワクして自然に心もからだも動き始めてしまふ」という内容です。「遊び」とも訳されるレクリエーションですが、楽しみながら体を動かし、会話や遊びを通じて脳への刺激が強まり、さらに周りと話したり笑顔

が増えたりして、気分をリフレッシュさせ、精神的にも良い影響を与えてくれます。

「遊び・レクリエーション」には素晴らしい健康効果があります。「出掛けなければこんなに身体を動かすことはありません。人は遊ぶために生まれて来たのでしよう。心もからだも動き始めます。」

「ちまき作り」は皆さんが先生…スタッフは殆ど初心者でした

ふる里デイサービス恒例の「ちまき作りが、5月7日(水)デイサービスフロアにて行われました。今年もA型利用の皆さんも参加させていただきました。毎年作っているというベテランの方もおられ、初めての方も習いながら楽しく参加出来ました。

久しぶりに作ったというHさんは、「手は自然と動きました。ちゃんと覚えとったです」と嬉しそう。「今の若かもんは作らっさんやろう」などと、丁寧に職員に作り方を伝授。

おやつに出た「黄粉ちまき」は、思いの味でとても美味しかったです。



〈百歳ばあばの名言〉 ばあばは孫を甘やかすのが仕事。孫が一番、お嫁さんが二番、子どもが三番、お父さんが四番。

6月の活動予定



A 型の目的は「健康づくり」と「仲間づくり」です。

ゲームやレクリエーションでたくさんの「笑顔」を届けたいと思います。

6月は「喫茶ふる里と花菖蒲見物」を予定しています。

この「在介」の活動に「ふる里A型」もときどき参加するように計画しました。「ふる里A型」は介護予防事業所ですので、職員が持っている経験や技術の専門性を提供できるのではと考えています。

町内会や老人会等の活動の一つとして、「介護予防教室」の開催を計画されるところがあれば、是非、ふる里の「在介」に、声をおかけください。(宮崎)

主な活動の一つは介護予防教室の開催です。担当の職員が地域の老人会等の集まりに出向き、体操やレクリエーションなどを行い「健康JUS」の一角を担っています。

社会福祉法人隆明会は、「誰もが住み慣れたところで、安心して健康に長く生活できる、ふるさと大村の福祉のまちづくり」を目指し、地域とのつながりをとても大切にしている、在宅介護支援センター(在介)の運営を行っています。

